

事業計画の概要

県営事業で造成された施設の補修、改修
新しい排水機場や水管理施設の建設等を行います。

1. 受益面積

(単位：ha)

関係市町	庄内町	酒田市	鶴岡市	計
受益面積	5,035	775	111	5,921

2. 工事計画

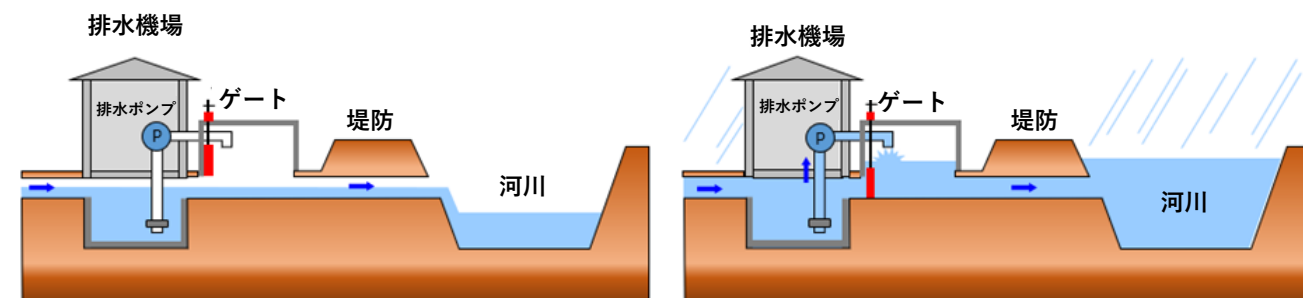
施設名	数 量	内 容
排水機場	6 箇所	改修 5 箇所、新設 1 箇所
排水路等	5.6 km	補修、改修、放水路 7 箇所改修
水管理施設	一式	新設

3. 国営事業費と予定工期

国営事業費	予定工期
161億円 (平成27年度単価)	平成29年度～令和11年度 (13年間)

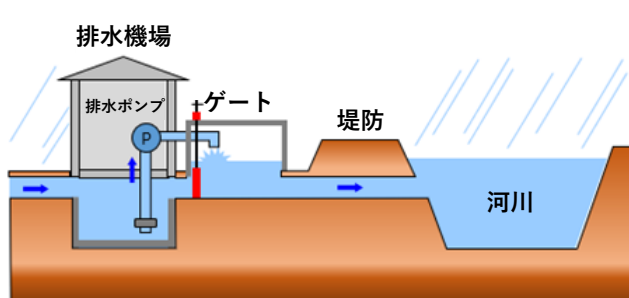
《平常時》

- ・排水路の水は河川に自然流下。



《洪水時》

- ・河川の水位が排水路の水位より高くなる場合は、逆流を防ぐためゲートを閉鎖。
- ・ゲート閉鎖後、地区内の湛水被害を防止するため排水ポンプで河川へ排水。



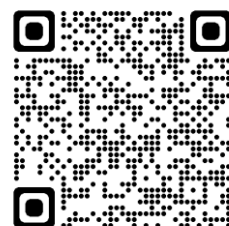
東北農政局最上川下流左岸農業水利事業所

〒999-7781

山形県東田川郡庄内町余目字上梵天塚15（最上川土地改良区 1 階）

TEL 0234-28-8316（代表）

FAX 0234-28-8381



▲事業所HP

国営かんがい排水事業

「最上川下流左岸地区」

～事業計画のあらまし～

事業の目的

近年の降雨量の増加や、宅地・商業施設の増加に伴い、排水能力以上の水量が排水施設に流入するとともに、排水施設そのものの劣化も進んでいます。

このため、排水系統の再編を行うとともに、排水機場及び排水路の改修等を行い、併せて関連事業において排水施設を整備することにより、排水機能の強化による湛水被害の軽減と維持管理労力の軽減を図り、農業生産性の維持向上及び農業経営の安定に資することとしています。

湛水被害・施設の老朽化

最上川下流左岸地区の農業用水・排水施設は、県営かんがい排水事業等により造成されてきましたが、近年の降雨量の増加や宅地や商業施設の増加等により、地区内では湛水被害が生じています。また、経年的な施設の劣化により排水機場においてはポンプ設備からの油漏れ、排水路においては積ブロックが欠損するなど、排水機能に支障を来しているとともに維持管理に多大な労力を要しています。

湛水被害の状況



排水機場



経年的劣化による天井や壁のひび割れ

排水路



経年的劣化による積ブロックの欠損

ポンプ設備



製造から40年以上が経過し、交換用の部品が手に入らない

排水機場完成イメージ



本事業によって、排水系統を再編し湛水被害の多かった京田川流域の排水の一部を最上川に排水するとともに、排水機場の改修および新設、付帯排水路の改修により地域の排水能力の向上を図ります。さらに中央管理システムを整備し、地域全体に跨る用排水路網の一体的かつ効率的な管理を可能とします。

計画平面図

中央排水機場
(改修)



新機場稼働



毒蛇排水機場
(改修)



新機場稼働



大和排水機場
(改修)

新機場稼働



二段割排水機場
(改修) R7着手予定



西野排水機場
(改修) 施工中



生田排水機場
(新設) 施工中

水管理施設(新設)
既存の用水管理センターを活用



凡 例

	水田(排水改良)
	排水機場(国営事業)
	排水施設(関連事業)
	排水路(国営事業)
	排水路(関連事業)
	放水工(国営事業)
	水管理施設
	既設排水路
	既設用水路
	集水域



【排水機場別排水量】 単位: m³/s

	現況	計画	増減
毒蛇排水機場	9.33	12.9	+3.57
大和排水機場	6.65	12.2	+5.55
二段割排水機場	2.84	2.9	+0.06
中央排水機場	5.31	11.2	+5.89
西野排水機場	4.45	8.8	+4.35
生田排水機場	-	6.4	+6.40
合計	28.58	54.4	+25.82

※現況の約1.9倍